

第52号 【2010年9月1日 水曜日】



Walking

『伊豆歩倶楽部』会報

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
 緩歩で観歩
 歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
 歩歩笑美（ほほえみ）
 伊豆歩は 歓歩で完歩

第91回 伊豆歩倶楽部 9月例会

「浪漫薫る名邸を訪ねて」 13 Km

- ・ウオーク日本1800 静岡県35ウオーク in 熱海市大会
- ・SWAマーチングリーグ

坂道や古い民家の街並み。多くの文豪、芸術家、作曲家が訪れ、居を構えた地。

なつかしい文化の薫りが漂う熱海を歩いてみませんか。

【日程】 2010年9月26日(日)

【集合場所】 JR熱海駅

【集合時間】 9時30分(伊豆急下田発7時38分・伊東発8時48分・東京発7時24分)
 各自確認をお願いします。

【ゴール時間】 15時30分[予定] JR熱海駅

【コース】 JR熱海駅 池田満寿夫 創作の家 伊豆山神社 走り湯
 河野大尉霊碑 旧日向別邸 筆塚(尾崎紅葉) お宮の松
 釜鳴谷平七夫婦の像 人車鉄道熱海駅 JR熱海駅

【問合わせ】 伊豆歩倶楽部事務局(笹本) TEL・FAX: 0558-22-5465

第92回 伊豆歩倶楽部 10月例会

「すすきが招く」細野高原ウオーキング 15 Km

- ・ウオーク日本1800 静岡県35ウオーク in 東伊豆町大会

秋の細野高原ではすすきが金色の大海原のように穂を揺らしています。

足を延ばして三筋山(822m)まで登ると、伊豆七島・天城連山の大自然が一望できます。

【日程】 2010年10月17日(日)

【集合場所】 東伊豆役場(海側) 稲取駅より徒歩5分。駐車場有ります。

【集合時間】 9時(伊豆急下田発8時23分・伊東発7時47分) 各自確認をお願いします。

【ゴール時間】 15時30分[予定] 東伊豆町役場(海側)

【コース】 東伊豆町役場 伊豆稲取駅 <バス乗車>伊豆アニマルキングダム
 翁原 ひょうたん池 細野高原(昼食)[三筋山] 中山湿原
 芝原湿原 山神社 東伊豆町役場

バス料金 290円各自負担。

【問合わせ】 伊豆歩倶楽部事務局(笹本) TEL・FAX: 0558-22-5465

第93回 伊豆歩倶楽部 11月例会

中山道『木曾路』『木曾節』の旅 1日目10Km/2日目15Km

- ・歩きたくなるみち500選 長野県20-06

楽しみにしていた中山道『木曾路』の旅が三ヶ月と迫ってきました。

紅葉の時期「天龍峡リンゴ狩り」を楽しみ、中山道三留野宿からスタートして、妻籠宿の大妻籠で
 囲炉裏を囲む民宿に泊まる。夜は正調「木曾節」を拝聴して楽しむ。

翌日は、馬籠宿(昼食は信州そば定食)・落合宿と紅葉の中山道4宿場を歩く楽しい旅です。

【日程】 2010年11月13日(土)・14日(日)[1泊2日]

【募集人員】 40名(会員優先)

【会費】 23,000円

・13日昼食・夕食 / 14日朝食・昼食・夕食付

・リンゴ狩り、正調「木曾節」費用含む

・参加人数により多少の金額変更有

・一般参加者は1000円増

【コース】

1日目<11月13日>

南伊豆観光交流館(4:30) 下田駅(4:50) 伊東駅(6:15)

沼津IC東名 河口湖IC中央道 天龍峡(りんご狩り)

南木曾町三留野宿(14:15) [歩]妻籠宿 [歩]大妻籠(泊)

2日目<11月14日>

大妻籠(8:30) [歩]馬籠峠 [歩]馬籠宿(昼食)

[歩]落合宿(13:30) 中津川IC中央道 土岐JCT東海環状

豊田JCT東名 沼津IC 伊東マリンタウン(19:10)

南伊豆観光交流館(21:30)

【募集期限】 10月15日 必着

【申込方法】 FAXもしくはハガキ等書面にてお申し込み下さい。

【申込・問合せ先】 〒415-0038 下田市大賀茂301

伊豆歩俱樂部事務局(笹本祀長)宛て

TEL & FAX 0558-22-546

参加者には、後日詳細を送付致します。

例会報告

第89回 伊豆歩俱樂部 7月例会

「江川坦庵」を訪ねて 18Km

2010年7月11日(日) 天候 曇りのち雨

参加者: 37名(会員27名・一般10名)

開会式では、伊豆の国市長・望月良和さんが、蘆山の歴史を熱く語ってくれました。市長の熱い挨拶と、名人・大窪さんの「檄」は、いつもにもまして気合のこもったものでした。曇りながらも、素晴らしい天候でした。出発してすぐ「八坂神社」のお祭りが開催されていたので、お参りした。ウォーキングを祝福するかのように、空には花火が打ち上げられ、腹に響いた。政子産湯の井戸の前を通り、狩野川の土手を歩く。「真珠院」で小休止、「反射炉」を見て、オープンしたばかりの「反射炉自然公園」で昼食。田んぼの中を抜けて「江川邸」に足を進めた。もうすぐゴールの城也辺りで雨が降り出す。平坦でとっても歩きやすいコースでした。

第90回 伊豆歩俱樂部 8月例会

「巡視船見学といい湯だな」ウォーキング 10Km

2010年8月22日(日) 天候 晴れ

参加者: 22名(全員会員)

残暑きびしい中、10時に元気にスタートする。下田海上保安部に10時45分着。注意事項を聴き、保安部長の案内で最新鋭巡視船「あまぎ」(1300トン)に乗船する。ヘリポート、船首、操舵室で案内を聴き、11時30分下船する。蓮杖公園で昼食を食べ、遠方からの参加者と合流して12時45分ロープウェイで寝姿山に登る。寝姿山林道から木陰の多い伊豆東海岸を進んで白浜海岸に出る。目の保養をしながら、白浜神社に14時ゴールする。

「ホテル伊豆急」の温泉で一日の疲れを癒した。

暑気払いには毎年盛大になり、恒例の引きはがきに盛りあがった。メインイベントの株式会社ムーンスター賞(ワールドマーチシューズ)は、飯作勝治(会員No.1)さんに当りました。

事務局便り

平成23年度 第13回 伊豆早春フラワーウォーキングの日程が決まりました。

- ・第13回 下田水仙ソーデーマーチ 平成23年1月8日(土)・9日(日)
- ・第13回 河津桜ソーデーマーチ 平成23年2月5日(土)・6日(日)
- ・第11回 南伊豆菜の花ソーデーマーチ 平成23年3月5日(土)・6日(日)
- ・第12回 伊豆松崎なまこ壁と桜のソーデーマーチ 平成23年4月2日(土)・3日(日)

2010年度 ウオーク日本1800 静岡県マーチングリーグ実施計画

開催月日				ウオーク日本	マーチング	担当団体	事業名	主催地	距離
年	月	日	曜日						
22	9	12	日			掛川歩こう会	富士山静岡空港開港一周年記念ウオーク	島田市	25・15
	9	26	日			伊豆歩俱樂部	浅曇る名邸をながて	熱海市	15
	9	26	日			東静歩こう会	トンボの里 桶ヶ谷沼	磐田市	20
22	10	17	日			伊豆歩俱樂部	ススキが招く三筋山ウオーク	東伊豆町	20
22	11	14or21	日			袋井実行委員会	東海道どまん中 ツーデーウオーク	袋井市	
	11	21	日			伊豆歩俱樂部	もみじ林と奥の院「いろは道」	伊豆市	18
	11	23	火祝			県ウォーキング協会	鶯の細道	静岡市	
	11	26	日			東静歩こう会	旧東海道・薩峠峠	静岡市	15
22	12	5	日			伊豆歩俱樂部	西伊豆海岸線の道	西伊豆町	15
	12	12	日			静岡ウォーキング倶楽部	焼津の浜よりの富士山	焼津市	16

- ・伊豆歩俱樂部(笹本 昭長 0558-22-5465) ・東静歩こう会(大嶽 信久 055-951-1172) ・富士歩っ人クラブ(味岡 研子 0545-61-5420)
- ・掛川歩こう会(松浦 茂 0537-22-7989) ・旧東海道薩峠と真ん中実行委員会(杉山 重好 0538-23-5371)
- ・静岡ウォーキング倶楽部(服部 芳雄 0538-44-6170)

第7回「太平洋沿岸一人で歩く男」清水政悦さん(会員 618)が、今年7月6日岩手県大船渡市を出発して、岩手県(2日間 47km)、宮城県(9日間 241km)、福島県(6日間 168km)、茨城県(3日間 79km)、太平洋沿岸を20日間で535kmを完歩して、7月25日茨城県朝来市にゴールしました。

「伊豆東浦路調査委員会」活動報告

・第五回調査 6月10日(木) 八幡野から伊東・湯川まで

「法華家」から出発。この辺り一帯が分譲地に開発され、ところによっては道の付け替えもおこなわれているようだ。「竹の子村」を抜けて国道135号線の梅ノ木平に出る。ホテル・AROSAを左手に入る。少し行くと古道が現れる。近年に整備したようでNTTのマンホールが道に埋まっている。路端は雨で大きくえぐられている。吉田口で再度国道135号線にぶつかる。

吉田田んぼの脇を通過して丸塚公園に到着。ここで昼食となる。午後は、小室山公園入口を經由して、昔の草競馬がおこなわれていた市民グラウンドに向かう。脇には、供養塔がいくつも集められていた。逆川に天保八年に架けられていた日橋の石を見学する。伊東市役所の最上階の展望台で休憩。

隣の仏現寺では山門が新しく設置されていた。惣堂坂の道を下ると、交差点の手前に「下田道」の道標が建っている。町の中を進むと明治20年代の商家・佐藤家が目に留まる。主人が居て案内をしてもらった。裏には蔵も建っていた。路端ではさいの神が微笑んでいた。大川橋を渡り、本日のゴールは、伊東市・湯川二丁目の信号である。

【参加者：杉本 邊津 笹本 小澤 清水 千葉 味岡 渡辺】

・第六回調査 6月17日(木) 伊東・湯川から多賀まで

湯川二丁目から出発して、伊豆急の線路を横切って「龍神社」に向かう。旧道からハトヤ前の海岸線を歩く。八幡野出口は伊東市内最古の「庚申塔」が設置されていた。比叡天神社の脇から宇佐美学園前の道を山に向かっていく。

宇佐美・東浦路(旧街道)ハイキングコースに入る。今回の調査の中で一番きれいに残されている古道である。コースもよく整備されていて利用されている様子が見える。途中には、「吉田松陰先生開削の平石」がある。峠は、この伊豆東浦路の中では最高地点となる288.5mである。峠を越えた大島茶屋跡で昼食となる。ここから「和田木神社」までは下り坂で、網代漁港を眼下にしながらかなかなかにどろつかないとてもきつい下り坂であった。

下多賀から小山臨海公園に向けて海岸沿いを歩く。今日の終点、長兵海岸に建つ「秋葉灯籠」には、いろいろな道路辭が記されていた。

【参加者：杉本 邊津 笹本 小澤 清水 千葉 渡辺】

・第七回調査 6月24日(木) 多賀から湯河原まで

長兵海岸の松平定信が植えたと伝承される松並木を背にしながらか出発する。多賀神社で参拝して、熱海新道に向かって登る。特別養護老人ホーム・海光園の先を右手にミカン畑の方に入る。しばらくすると古道が現れる。腐葉土に覆われた歩きやすい古道である。「頼朝の一杯水」まで続いている。頼朝ラインを少しの間歩いてガードレールの切れ目を右下に降りて、仏舎利塔に向かう。「興禅寺」を目指して下る。寺前を左斜めに下って熱海市街地に出る。「豆相人車鉄道」、「筆塚」の前を通過して熱海市役所に到着。小公園で昼食とする。

熱海駅の右手のガードをくぐりMOA美術館に向かって登っていく。ここから長いゆるやかな登りで伊豆山神社到着までは辛抱の歩行である。伊豆山ホームバス停前を右手に下りる一車線ほどの道に入る。途中雑草に覆われた箇所を抜けると古道がまた出現した。岩の上に大きな馬鹿殿音が設置されていた。峠の少し手前に少し平地が広がる。ここが「伊豆権助礼拝之所・礼拝堂」跡地である。峠を越えると眼下に三浦半島が見えた。青い海がおだやかに広がっている。心が晴れ晴れとする。しばらくすると国道135号線の上を並行して歩く。郷清水で国道135号線に出る。ここから30分程で、「海光山・潮音寺」に着く。寺の横を流れる川に架かる橋が「千歳橋」である。この橋が静岡県と神奈川県との県境である。橋の向こうは、湯河原町である。今回の伊豆東海路のゴール地点である。感動的なゴールである。皆で記念写真を撮って労をねぎらう。すばらしい古道、伊豆東海路である。ありがとう。

【参加者：杉本 邊津 笹本 清水 千葉 渡辺】

7月例会 「江川担庵」を訪ねてに参加して

伊豆歩俱樂部会員 706 八嶋 敏子

伊豆半島はおもしろい、伊豆の国市はもっとおもしろい、市長さんの挨拶が熱い、鎌倉時代よりもっと昔のことから始まり、5年前の伊豆の国市の生い立ちまで延々と詳しく教えてくださった。

お陰で私は歴史の事も知らず、ただ天城越へと開けた所に行かれるのがうれしくて参加したのだったが、今では「伊豆の源氏」という本まで借りてきて毎晩読んでいます。私にしてははまり過ぎている。特に気を引かれたのは、コースの中で訪ねた真珠院の八重姫の言い伝えだった。頼朝と引き裂かれ、我が子を川に沈められ、自分も狩野川に身を投げた秘話だった。私は悲しい話に弱いのだ。

狩野川の土手が暑気に面白かった。犬の糞を見つけては「ご馳走よー！踏まないで！」と子どもの様にはしゃぐ。自然の中では老いも若きも皆、臭いものさえうれしくなる。100メートルを何歩で抜けるのか？・・・というゲームも面白かった。先頭で旗持ちをしている紳士が時々茶化してくるが聞こえないふりをする。頭の中の数字以外完全無視。土手が一時静寂に包まれる。その甲斐あり平均歩数、100メートル155歩。私は175歩。15キロを完歩出来たのだから短足もよしとする。江川低層はもう少しゆっくり見たかったが、雨も降ってきて合羽姿になって蓮山駅へと急いだ。

さすらい人京さん(14)

伊豆歩俱樂部会員 402 大窪 正幸

今日は、鎌倉駅から江ノ電に乗車し江ノ島に下車、江ノ島から鎌倉までをさすらいます。鎌倉駅からカラフルな車両で相模湾沿線を10キロ約30分で、ゆっしりと民家の間を擦り抜けるようにして江ノ島駅に着きました。江ノ島神社まで、約15分、ポイントを見てから鎌倉を目指してウオークの開始です。3分で「寂光山龍口寺」です。石碑に「日蓮上人法難開場日跡」と記され、ここで起きたことを一般に日蓮上人の「龍ノ口の法難」と言っています。腰越駅を過ぎるとすぐ「満福寺」です。

「義経遊説状」で有名な寺です。

家来弁慶の手まり石と腰掛石があり、「京さん」も手まりをと思いましたが無理と思ひ触るだけになりました。少し歩くときれいな海岸線に出ました。トンビ、カモメが飛んでいます。波もなく砂浜では、流れ着いたワカメを観光客らしき二人が拾っており、味噌汁の具にでもするのでしょうか。

鎌倉海兵公園を通過、あと4キロで鶴岡八幡宮です。湯日ヶ浜、滑川を左折134号線ともお別れ、若宮大路に入り一の鳥居、二の鳥居、三の鳥居を通過、本宮が見えてきました。しかし、悲しいことが起きたのです。本宮左側御殿にあった樹齢1000年以上といわれた大銀杏が強風で倒れ7~8メートル離れたところに植えかえられていました。「芽がでますように」と記帳所が設置され多くの方が記帳されていました。「京さん」も芽がでますようにと参拝、芽を出し今後も、元気な姿を参拝者に見せて下さい。「京さん」が参拝したのは、倒木の9日後の3月19日でありました。

今日は江ノ電海岸沿いのウオークと大銀杏の芽吹き祈願と充実した1日でありました。電車は、桜まんじゅうをつまみこして飲んでいる「京さん」を乗せて東京駅へと向かっているのでもあります。

一句 砂浜の わかめ拾いし 親子かな

「次回 東京」

【 伊豆歩俳壇 】

〔「江川担庵」を訪ねて〕

伊豆の朝 ホケキョのホー 澄み渡る

邊津 芳次

【 伊豆歩短歌 】

恵伝の湯 浸かりて眺む船窓の外を流れる山隠す雲

石田 喜一郎

妻と来て 恋人岬で鐘突けば 時が戻りてあの日あの時

石田 喜一郎

【 いずほ歌留多^{かるた} 】

山

スカが

東浦路を

スタスタと

邊津 芳次

壱

之上^{ままのうえ}

念仏唱えて

通り過ぐ

邊津 芳次

- ・ホームページアドレス <http://www.izuhorclub.com> ・メールアドレス info@izuhorclub.com
- ・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」・「いずほ歌留多」・「伊豆歩歌壇」にも一句・・・皆様の参加をお待ちしています。 会報への投稿は、毎月20日までにお願致します。
- ・伊豆歩倶楽部事務局 TEL&FAX 0558 - 22 - 5465
〒415-0038 下田市大賀茂301 笹本社長 宛まで
- ・発行者：伊豆歩倶楽部事務局

平成22年度 伊豆歩倶楽部新規会員募集

伊豆歩倶楽部入会ご希望の方は、お気軽に事務局（笹本 0558 - 22 - 5465）までお問合せ下さい。

【会費】 入会金 1,000円
 年会費 2,000円（家族会員 1,000円）
 日本ウォーキング協会 維持会員 年会費 2,000円

【納入方法】 郵便振替用紙にて『通帳番号10150 - 記号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。
 例会等へ現金を持参の方は、封筒にお名前・入金額を記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡しく下さい。

下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地 水着のまままで海までGO!!
 海水浴・サーフィンなど海を遊びたい人歓迎!! カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。

【9月4日(土)・5日(日)ビッグシャワーin 吉佐美大浜 海の祭典をエンジョイ!!】

9月も泳げる下田の海をお楽しみください

「Walkingを見て」とご予約下さい。

静岡県下田市吉佐美2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> info@e-urvan.com



吉佐美大浜海水浴場